



肩たたたく励ましを力に 招待ブラインドランナー中田さん

下関市で6日に開催された「下関海響マラソン2022」では、東京パラリンピックで金メダルに輝いた道下美里選手の功績をたたえ、視覚障害者の「ブラインドランナー」を初めて招待した。そのうち京都府の中田鈴子さん(55)が海響マラソン初参加で見事に完走した。

中田さんは生まれつき耳が聞こえずに弱視。30代で網膜色素変性症により視力が低下し盲ろう者となった。2011年、体調克服のためランニングを始めて以来、これまで多くのフルマラソンやトライアスロンに挑戦している。

中田さんは伴走者の県博夫さん(57)との手話を通じ

て走りきった。「天気が良くて暑かった。35キロくらいから脇腹が痛くなって苦しかったが、県さんが応援してくれた。目標の5時間半より早くゴールにたどりつけて良かった」と振り返った。

県さんは「盲ろう者は声援は聞こえないけれど、同じレースに出るランナーが軽く肩をたたかくことで力になるので実践してほしい」と話した。(末永真宏)



ゴールする招待ランナーの中田鈴子さん(左)＝6日、下関市豊前田町